

## 北九州市における主な中小企業振興策

	事業内容	26年度の主な実績
(1) 経営に関する相談対応	① 窓口相談、専門家派遣、情報提供 (公財)北九州産業学術推進機構中小企業支援センターにおいて、市内中小企業者や創業予定者などを対象に、経営に関する窓口相談、経営課題解決のための専門家派遣などを行っている。また、事業経営に役立つさまざまな情報提供を行っている。	窓口相談：677件 専門家派遣：延べ81回 広報誌発行：毎月3,500部 メールマガジン：1,066件
	② 巡回相談 中小企業支援センターの巡回専門相談員が直接企業に出向いて、各種相談に応じながら支援施策等を紹介している。	企業訪問：282社
(2) 円滑な資金調達の支援	中小企業融資 中小企業の円滑な資金調達を支援するため、通常の事業資金、セーフティネット対策の運転資金、企業の成長を支援する資金等を融資している。	新規貸出：2,895件 249億円 (平成27年2月末現在)
(3) 研究開発・技術開発の支援	中小企業技術開発振興助成金 市内で新技術・新製品などの研究開発を行う中小企業者、中小企業団体等に対して、研究開発にかかる経費の一部を助成している。	助成件数：6件
(4) 受注拡大・販路開拓の支援	① トライアル発注制度の実施 (北九州発！新商品創出事業) 地元中小企業が開発した新製品を市が認定し、その新商品を市が試験的に購入することにより、当該企業の販路開拓を支援している。	認定件数：2社、2商品
	② 大規模展示会への出展支援 ア 関東・中京・関西で開催される大規模な展示会等の出展小間料の一部を助成している。 イ 大都市圏で開催される展示商談会へ共同出展し、広域的な技術連携や販路拡大等を支援している。	助成件数：11件  出展社数：8社

	<p><b>③ 北九州オンリーワン企業の認定・支援</b></p> <p>北九州発の独創的な製品や技術、サービスを提供する優れた中小企業を「北九州オンリーワン企業」として認定し、広く情報発信、プロモーションを行っている。</p>	<p>第1回(21年度)：3社 第2回(23年度)：5社 第3回(25年度)：6社</p>
	<p><b>④ 中小企業のビジネスマッチング支援</b></p> <p>地元中小企業と大手企業とのビジネスマッチングを図るため、商談会の開催や中小企業支援センターのコーディネーターによる仲介等を行っている。</p>	<p>商談会：3件 個別マッチング：87件</p>
<p>(5) 創業支援</p>	<p><b>① セミナー、窓口相談、開業支援資金融資、専門家派遣</b></p> <p>創業者の創出・育成を図るために、計画段階で知識・ノウハウ等を学ぶセミナーや事業計画の作成等に関する窓口相談、創業段階での資金支援、創業後の専門家派遣など、各段階に応じた支援を実施している。</p>	<p>セミナー：5件 窓口相談：134件 開業支援資金融資：49件 専門家派遣：延べ20回</p>
	<p><b>② インキュベーション施設の運営</b></p> <p>市内5ヶ所にインキュベーション施設を運営するとともに、企業育成のための専門家（IM）を配置し、経営支援を行うなど、スタートアップ期の創業者支援を実施している。</p>	<p>入居社数：27社</p>
	<p><b>③ ベンチャースクールの開催</b></p> <p>新たな事業にチャレンジする起業家を掘り起こし育成するため、成功起業家を招いたセミナーやワークショップを開催している。</p>	<p>受講者数：3回（4日間）で46人</p>

(6) 商店街の 振興	① 活性化計画づくりの支援 商店街の活性化に向けた販促等の勉強会への専門家派遣や、商店街の活性化計画の策定など、商店街自らが行う取組みに対して、経費の一部を助成している。	支援件数：1件（全10回）
	② イベント等の賑わいづくりの支援 商店街の賑わいづくりのためのイベントやガイドマップ作成等の情報発信、共同宅配事業などについて、立ち上げ時の経費の一部を助成している。	支援件数：4件
	③ 商店街プレミアム付商品券の発行支援 商店街がプレミアム付商品券を発行する場合、事務経費やプレミアム分の経費の一部を助成している。	支援件数：1件
	④ 商店街空き店舗活用支援 商店街の賑わいや活力を生み出すため、商店街の空き店舗へ出店する事業者に賃借料または改装費の一部を助成している。	支援件数：14件
	⑤ 中小企業団体共同施設等設置補助 中小企業団体が共同施設等を設置する場合に、必要な資金の一部を助成している。	支援件数：12件
(7) 人材育成、 人材確保	① 経営管理、事業承継、技術者養成等のセミナー・講習会の実施 経営管理、事業承継、技術・技能の養成等のセミナー・講習会を開催している。	セミナー開催件数：20件
	② 中小企業大学校直方校の受講料補助 中小企業大学校直方校に研修生を派遣する中小企業者または中小企業団体に対して、受講料の一部を補助している。	受講料補助件数：34件 （19社）

	<p><b>③ 就職求人情報の発信、企業と求職者とのマッチング、雇用に関する助成</b></p> <p>中小企業の多様な人材ニーズに応えるために、市内外の求職者の就職に関する情報を発信するとともに、企業と求職者とのマッチング支援を行っている。また、市内企業の正規雇用促進のため、補助金の交付等を行っている。</p>	<p>若者ワークプラザ北九州 (小倉・黒崎の計) : 利用者数 16,891 人 : 就職決定者数 : 1,102 人 (平成26年度見込み)</p>
<p><b>(8) 中小企業の受注機会の増大</b></p>	<p><b>① 公共工事等における地元企業への優先発注</b></p> <p>公共工事の発注に当たって、中小企業がほとんどを占める地元企業への優先発注を基本とし、発注方法についても、可能な限り分離分割発注に努めている。</p> <p>また、公共工事受注者に対して、下請人や資材・原材料等を地元業者から選定するよう要請している。</p> <p>物品購入や業務委託等についても、地元企業への優先発注に努めている。</p>	<p>建設工事の市内中小企業への発注件数の割合 : 99.0%</p> <p>建設工事の市内中小企業への発注金額の割合 : 87.0%</p> <p>(平成25年度実績)</p>
	<p><b>② 指定管理者選定における地元優遇</b></p> <p>指定管理者選定に当たって、地元団体への加点制度を導入している。また、指定管理業務の再委託について、地元企業に優先発注するよう要請している。</p>	<p>指定管理を行っている56者のうち、中小企業者(同規模の社会福祉法人・公益財団法人等を含む)は45者</p>